

ちぐさのもい通信 11月号

発行 みんなの応援室ちぐさのもり

ボランティアによる自主運営について

9月より、月に1回傾聴ボランティアさんによる、ちぐさのもりの自主運営をしています。当日は傾聴カフェとして数名の傾聴ボランティアさんが来てオープンしています。日頃、色々あることを傾聴ボランティアさんに聞いてもらってくださいね。

今月は11月6日(水)11時からです。また、第三金曜日の11時から傾聴カフェをしています。

中学生の職業体験があります

中学校のカリキュラムの一環として、鳳中学校の二年生が11月20日(水)と21日(木)に職業体験に来られます。ちぐさのもりでも中学生に地域の方との交流を持ってもらいたいと思います。みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

無料介護相談

毎週金曜日の13時30分から週替わりで事業所さんのケアマネージャーさんに来ていただき、日ごろのお困りごとなど相談いただけますので、お気軽にお越しください。

1日 ケアプランセンターお結びさん 8日 愛和園さん 15日 堺西第二包括さん
22日 ケアステーション笑さん 29日 清流ケアプランセンターさん

折り紙カフェ

毎月第四木曜日 10時から12時(参加費:100円)毎月お題を決めて、皆さんでお茶を飲みながら楽しく折り紙しています。先日のハロウィンイベントでは、参加者の皆さんでたくさんのカボチャの風船を折って子供たちにプレゼントしていただきました。今月は28日です。11月は祝い鶴(中、右)と、お福分け鶴(左)を作ります。



商店街ハロウィンイベント🎃の報告 (応援員 辻阪)



10月26日に行われた鳳本通り商店街のハロウィンイベントに、ちぐさ男会の有志が参加し、子供たちにお菓子を配りました。普段クールな男会メンバーも、子供たちを目の前にしてニコニコ🍻と目尻が下がりはなしでしたが、仮装のお面が怖すぎて小さなお子さんに泣かれてしまうという一幕もありました。折り紙カフェのメンバーが作った、たくさんのカボチャ風船も子供たちに大好評でした。当日はたくさんの親子連れさんに遊びに来てもらい、夏の夜店に続きイベントを通して地域の方と繋がる素晴らしさを実感しました。男会有志メンバーのご家族の方に、「ハロウィンの仮装をしてお菓子を配っていたのは、ちぐさのもりだけやで！」と聞き、お客さんも参加して下さった男会有志メンバーも、ちぐさのもりのパワーを感じたのではないのでしょうか。

